

紀美野町 子ども・子育て支援に関する調査報告書

令和元年度

紀美野町

1. 調査の目的

本調査は、町民の教育・保育・子育て支援に関する現在の利用状況や、今後の希望をうかがい、令和2年度から5年間を期間とする「第2期紀美野町 子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎資料とするために実施しました。

2. 調査の内容

■調査地域：紀美野町全域

■調査対象者：紀美野町内在住の小学生以下の児童がいる全世帯

■調査期間：令和元年6月28日（金）～7月17日（水）

■調査方法：兄弟がいる場合下の子どもの下記区分により在学在所施設から配布回収
未就園世帯については郵送による配布回収

■回収結果：

区分	配布数			有効回収数	有効回収率
		野上地区	美里地区		
小学校入学前児童の世帯	153	113	40	110	71.9%
小学生の世帯	144	103	41	99	68.8%
合計	297	216	81	209	70.4%

参考：前回回収率 65.1%

3. 報告書の見方

■調査は、回答しやすさの観点から年代で区分分けしましたが回答結果は合算しています。

■回答結果は、小数点以下第2位を四捨五入して、それぞれの割合を示しています。

そのため、単数回答（選択肢から1つを選ぶ方式）であっても、合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。

■複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合は、合計が100.0%を超える場合があります。

■図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。

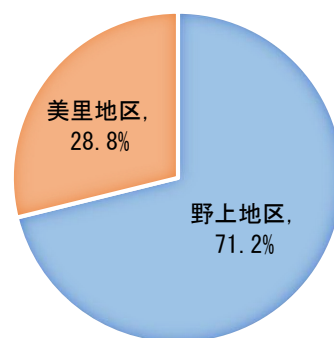
■本文中の設問の選択肢は、文言を簡略化している場合があります。

■設問の選択肢の文字数が多い場合は、設問の下に破線囲みで選択肢を記載し、表中項番と対応するようにしています。

■本文中にある前回調査とは、「第1期紀美野町 子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎資料の為に平成25年11月に実施した調査の事をいいます。

問1 お住まいの地区をお答えください。(1つに○)

	野上地区	美里地区	合計
小学校入学前児童の世帯	82	27	109
小学生の世帯	66	33	99
合計	148	60	208
割合率	71.2%	28.8%	100.0%



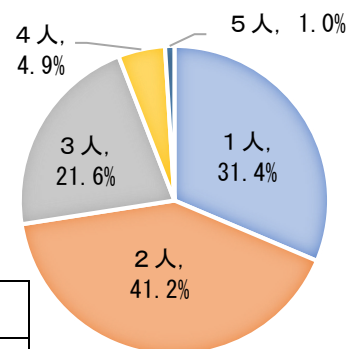
回答者の地区割合は、野上地区 71.2%と美里地区 28.8%であり、令和元年6月末の人口割合 野上地区 69.5%と美里地区 30.5%と近似であり調査標本として有効であると考えられます。

問2 宛て名のお子さんの生年をご記入ください。(数字で記入)

H年	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計
人	7	20	13	13	21	20	14	20	15	26	13	17	6	205

問3 お子さんのきょうだいは、ご本人を含めて何人ですか。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、長子(一番上の子)の方の生年もご記入ください。(数字で記入)

兄弟数	1人	2人	3人	4人	5人	合計
世帯	64	84	44	10	2	204
%	31.4%	41.2%	21.6%	4.9%	1.0%	100.0%



・長子(一番上の子)

H年	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
人	1	2	2	3	2	8	8	6	16	6

H年	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	合計
人	10	7	15	9	8	10	11	4	2	2	132

「2人兄弟」が41.2%と最も高く、次いで「1人」が31.4%、「3人兄弟」が21.6%となっており1世帯当たりの児童数は、2.03人となっています。

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)。

母親	父親	その他	合計
189	17	2	208
90.9%	8.2%	1.0%	100.0%

「母親」の回答率が90%を超えており前回調査91.2%とほぼ同率です。

問5 ご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

配偶者がいる	配偶者がいない	合計(人)
172	36	208
82.7%	17.3%	100.0%

「配偶者がいない」と答えた方が 17.3%で前回の 17.8%に対してほぼ同率となっています。

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	合計(人)
114	83	2	7	2	208
54.8%	39.9%	1.0%	3.4%	1.0%	100.0%

「父母ともに」及び「主に母親」をあわせた母親の育児率は 94.7%で前回 95.6%より微減であり、父親の育児率は 55.8%で前回 51.0%と増加、また「主に母親」と答えた方が 39.9%と前回 45.4%より減少し、父親の育児参加が 5%程度高まっています。

問7 宛て名のお子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○はいくつでも)。 割合は N=208 に対して

父母とも	母親	父親	祖父母	幼稚園	保育所	こども園	小学校	学童	その他
117	83	13	81	1	21	44	60	26	7
56.3%	39.9%	6.3%	38.9%	0.5%	10.1%	21.2%	28.8%	12.5%	3.4%

「父母ともに」が、もっとも多く 56.3%となっています。また「保育所」または「こども園」が 31.3%で前回の 23.3%を上回っており就園率が高まっている事が要因と思われます。また問6もあわせ「主に母親」のみで育児を行っている方が全体の 4 割程度いることになっています。

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(○はいくつでも)

1. 日常的に祖父母等親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

日常祖父母	緊急祖父母	日常友人	緊急友人	なし
92	122	6	20	8
37.1%	49.2%	2.4%	8.1%	3.2%

「緊急時に祖父母」に見てもらえるが 49.2%で最も高く、次いで「日常的に祖父母に見てもらえる」が 37.1%で 86.3%が祖父母の支援を受けられるが、前回「緊急時祖父母」56.6%、「日常的祖父母」48.6%を下回っており、I ターン等の影響も受けてか核家族化が進んでいるとみられます。また友人からの支援も、前回「日常的に友人」5.2%、「緊急時友人」11.2%を下回っていることから友人知人等の繋がりも薄くなっている傾向にあると考えられます。

問8-1 8-2 お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(○はいくつでも)

1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 身体的負担が大きく心配である
3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

【8-1】祖父母等親族の方にみてもらっている場合

安心	身体的不安	時間・精神的	心苦しい	子供にとって不安	その他
108	40	37	47	15	12
41.7%	15.4%	14.3%	18.1%	5.8%	4.6%

【8-2】友人・知人の方にみてもらっている場合

安心	身体的不安	時間・精神的	心苦しい	子供にとって不安	その他
14	1	3	7	0	4
48.3%	3.4%	10.3%	24.1%	0.0%	13.8%

問9 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所がありますか。(1つに○)

ある／いる	ない／いない	合計(人)
189	16	205
92.2%	7.8%	100.0%

「ある/いる」が 92.2%で前回の 95.4%を下回っています。

問9-1 子育てや教育について、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(○ はいくつでも)

1. 祖父母等親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設(地域子育て支援センター、児童館等)
5. 保健所(海南保健所等)
6. 総合福祉センター(保健師)・子育て世代包括支援センター(「9960(こころ)」)
7. 保育士、幼稚園教諭
8. 小学校の先生
9. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー
10. 民生委員・児童委員
11. かかりつけの医師
12. 自治体の子育て関連担当窓口(紀美野町保健福祉課等)
13. 自治体の教育委員会窓口
14. その他【例】ベビーシッター等()

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
166	155	12	25	1	20	39	37	6	0	10	2	0	3
34.9%	32.6%	2.5%	5.3%	0.2%	4.2%	8.2%	7.8%	1.3%	0.0%	2.1%	0.4%	0.0%	0.6%

「祖父母等親族」が最も高く34.9%、前回33.9%であり、次いで「友人知人」が32.6%、前回34.5%で次いで「保育所等」が8.2%、「学校」が7.8%となっている。また「6番保健師等への相談」が4.2%で前回の2.4%を上回っているが、全体的に行政機関への相談が低い現状である。

問10 子育てや教育を受ける上で、行政からどのようなサポートを希望しますか。(○ はいくつでも)

1. 妊婦や新生児の健康診断や相談
2. 経済的な支援(医療費の支給、児童手当、保育料軽減など)
3. 子どもの学力の向上
4. 子どもの健康や体力の向上
5. 道徳や公共心の育成
6. 子どもの悩みなどに対する支援(カウンセリングなど)
7. 親に対する育児支援(保育サービスや相談など)
8. 子どもの遊び場や居場所の整備
9. 子どもの交通安全や防犯対策
10. 子どもの非行防止
11. いじめや児童虐待の防止
12. その他()

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
55	135	101	103	77	64	67	139	130	54	108	5
5.3%	13.0%	9.7%	9.9%	7.4%	6.2%	6.5%	13.4%	12.5%	5.2%	10.4%	0.5%



今回自由記載でなく選択肢としたため、前回との比較はできませんが、「こどもの遊び場・居場所の整備」が 13.4%、次いで「経済的支援」が 13.0%、「交通安全や防犯対策」が 12.5%です。また「いじめや児童虐待防止」へのサポート希望も 10.4%と高くなっています。

問 11 お子さんの保護者の方の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)と 1 年以内にどうしたいか(希望)をうかがいます。(それぞれ1つに○)

			フルタイム	パートタイム	専業主婦 専業主夫	合計
現 在	父親	人	170	2	0	172
		人	63	96	34	193
	母親	%	32.6%	49.7%	17.6%	100.0%
希 望	父親	人	155	0	0	155
		人	59	96	19	174
	母親	%	33.9%	55.2%	10.9%	100.0%

母親：パートタイムの方の1日の就労時間

	1 時間	2 時間	3 時間	4 時間	5 時間	6 時間	7 時間	8 時間
現在の時間	1	1	4	11	32	26	14	3
希望の時間	0	1	0	10	33	25	14	6

現在及び今後の希望ともに父親は殆どが「フルタイム就労」であり、母親の「フルタイム就労」が 32.6%、前回 36.1%、「パートタイム就労」が 49.7%、前回 40.0%であり「パートタイム就労」が増加しています。また「パートタイム就労時間」は「5 時間」が最も高くなっています。なお、働き方を今後 1 年以内に変更したいと考えておられる方が少ない状況です。

問 12 お子さんは現在、幼稚園や保育所、認定こども園などを利用されていますか。(1つに○)

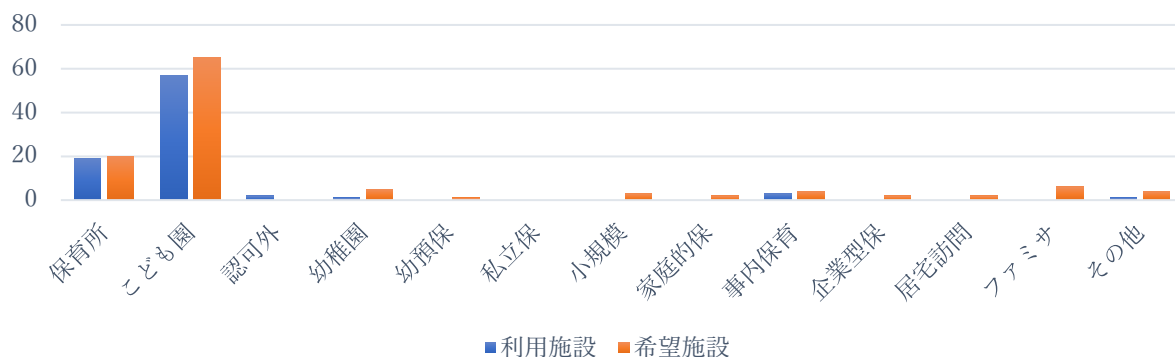
利用している	利用していない	合計
78	28	106
73.6%	26.4%	100.0%

「利用している」が、73.6%で前回 58.5%を大きく上回っています。

問 12-1 宛て名のお子さんが、現在、定期的に利用しているサービスと、今後利用したいサービスは何ですか。「現在」と「今後」の枠内に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 公立の認可保育所(神野保育所)
2. 公立の認定こども園(きみのこども園)
3. その他の認可外の保育施設(託児所等を含む)
4. 幼稚園
5. 幼稚園の預かり保育
6. 私立の認可保育所
7. 小規模な保育施設
8. 家庭的保育
9. 事業所内保育施設
10. 企業主導型保育施設
11. 居宅訪問型保育
12. ファミリー・サポート・センター
13. その他

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
現在	19	57	2	1	0	0	0	0	3	0	0	0	1
	22.9%	68.7%	2.4%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%
今後	20	65	0	5	1	0	3	2	4	2	2	6	4
	17.5%	57.0%	0.0%	4.4%	0.9%	0.0%	2.6%	1.8%	3.5%	1.8%	1.8%	5.3%	3.5%



「保育所」、「こども園」をあわせた保育施設の利用が 91.6%で前回の 91.4%とほぼ同じです。他の小規模施設の利用希望も少しですがある状況です。

問 12-2 平日に定期的に利用している教育・保育のサービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。（数字で記入）

週何日	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日
現在	0	0	0	1	77	2	1
	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	95.1%	2.5%	1.2%
今後	1	0	0	1	66	5	1
	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	89.2%	6.8%	1.4%

1 日	2 時間	3 時間	4 時間	5 時間	6 時間	7 時間	8 時間	9 時間	10 時間	11 時間
現在	0	1	0	2	2	28	26	16	7	0
	0.0%	1.2%	0.0%	2.4%	2.4%	34.1%	31.7%	19.5%	8.5%	0.0%
今後	1	0	0	1	1	20	24	18	9	2
	1.3%	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%	26.3%	31.6%	23.7%	11.8%	2.6%

定期的な利用は週 5 日が全体の 9 割を超えています。また 1 日当たりの利用時間は 7 時間と 8 時間をあわせて 65%を超えています。 今後の利用として少しずつの増加希望があります。

問 12-3 平日に定期的に教育・保育のサービスを利用している理由は何ですか。（○はいくつでも）

教育発達	就労	求職中	介護	病気療養	学生	その他	合計
38	73	3	2	1	1	2	120
31.7%	60.8%	2.5%	1.7%	0.8%	0.8%	1.7%	

問 13 どのような動機で、いまの保育所またはこども園を選びましたか。（○はいくつでも）

1. 自宅に近いから
2. 職場に近いから
3. 公立だから
4. 見学してよかったから
5. 子育ての環境が整っているから
6. 経験豊富な保育士に子どもを預けられ、安心できる保育所だから
7. 知人・友人から勧められたから
8. 保育士の評判がよかったから
9. 上の子どもを通園させていたから
10. その他()

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
71	12	4	2	6	7	1	2	18	5	128
55.5%	9.4%	3.1%	1.6%	4.7%	5.5%	0.8%	1.6%	14.1%	3.9%	100%

問 13-1 公立保育所・こども園に大事にしてほしいと思うことは何ですか。(○は3つまで)

1. 地域の文化や伝統とのふれあいなど、郷土を意識した保育をしてほしい
2. 集団による遊びなどを通じて社会性や決められたルールを身につけてほしい
3. 友だちを多くつくることによって、仲間意識を育ててほしい
4. 健康な身体づくりや、歯みがき、手洗いなどの生活習慣をつけてほしい
5. 発達に応じた保育を取り入れてほしい
6. 音楽、絵画など、小学校に入ってもつながる保育(教育)をしてほしい
7. 親と保育士とのコミュニケーションを密にしてほしい
8. その他()

1	2	3	4	5	6	7	8
11	64	43	36	32	21	11	13
4.8%	27.7%	18.6%	15.6%	13.9%	9.1%	4.8%	5.6%

「集団による遊びなどを通じて社会性や決められたルールを身につけてほしい」が最も多く27.7%、次いで「友だちを多くつくることによって、仲間意識を育ててほしい」が18.6%になっています。

問 13-2 公立保育所・こども園の運営について、どのような改善が必要だと思いますか。(1つに○)

1に○をつけた場合、整備すべき箇所を記入ください。

1. もっと施設を整備が必要である。整備すべき箇所は()です。
2. 経験年数などバランスのとれた保育士の配置を考慮していく必要がある
3. ゆとりをもった保育ができるよう、保育士の増員配置が必要である
4. 休日保育など、メニュー提供を検討する必要がある
5. 現状のままでよい
6. その他()

1	2	3	4	5	6	合計
5	6	20	9	29	9	78
6.4%	7.7%	25.6%	11.5%	37.2%	11.5%	100%

選択肢1を選んだ整備すべき箇所

- ・駐車スペース
- ・安全面(外部の人が簡単に侵入できてしまう)
- ・小さい子が遊べる遊具が少ないです。
- ・こども園のすぐの道路がせますぎる。

「現状のままでよい」が最も多く37.2%、次いで「ゆとりをもった保育ができるよう、保育士の増員配置が必要である」が25.6%になっています。

問 13-3 通園している公立保育所・こども園の園児の数は、適正規模だと思いますか。(1つに○)

適正規模	多数不適正	少数不適正	その他	合計
64	4	4	4	78
84.2%	5.3%	5.3%	5.3%	100%

「適正規模」が最も多く 84.2%となっています。

問 14 問 12 で「利用していない」の方は利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. (利用したいが)保育・教育のサービスに空きがない
5. (利用したいが)経済的な理由でサービスを利用できない
6. (利用したいが)延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. (利用したいが)サービスの質や場所など、納得できるサービスがない
8. 子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他()

1	2	3	4	5	6	7	8	9
9	1	0	1	1	0	0	20	5
24.3%	2.7%	0.0%	2.7%	2.7%	0.0%	0.0%	54.1%	13.5%

選択肢8を選んだ方の()歳

1	2	3	4
4	4	11	1
20.0%	20.0%	55.0%	5.0%

利用していない理由として「子どもがまだ小さいため」が最も多く 54.1%で前回調査では 49.3%となっており、そのお子さんが3歳になったら利用希望が 55.0%です。

問 15 教育・保育サービスを利用したい場所はどこですか。(いずれかに○)

町内	町外
64	3
95.5%	4.5%

「町内」での教育・保育サービス利用が 95.5%と多く、「町外」利用希望では、海南市、紀の川市、有田川町の希望がありました。

問 16 宛て名のお子さんはこれまで、子育て支援センターを利用したことがありますか。(1つに○)

ある	ない
76	34
69.1%	30.9%

ほぼ 7 割の方が子育て支援センターを利用したことが「ある」と回答しています。

問 17 子育て支援センターの利用について、希望をお聞かせください。(1つに○)

今後利用したい	利用回数増希望	利用回数現状維持	合計
20	19	63	102
19.6%	18.6%	61.8%	100.0%

最も多いのは「現在と同回数程度の利用を希望」で 61.8%です。

問 18 宛て名のお子さんは、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービス利用の希望はありますか。(それぞれ 1 つに○)

希望がある場合は利用したい時間帯(24 時間制)をお答えください。(数字で記入)

【土曜日】

利用必要なし	毎週利用希望	月 1～2 回希望	合計
75	8	24	107
70.1%	7.5%	22.4%	100.0%

【開始時間】

7 時	8 時	9 時	10 時	11 時	12 時
2	13	15	1	0	0
6.5%	41.9%	48.4%	3.2%	0.0%	0.0%

【終了時間】

12 時	13 時	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時
2	0	1	2	9	9	6	2
6.5%	0.0%	3.2%	6.5%	29.0%	29.0%	19.4%	6.5%

【日曜日】

利用必要なし	毎週利用希望	月 1～2 回希望	合計
81	5	17	103
78.6%	4.9%	16.5%	100.0%

【開始時間】

7 時	8 時	9 時	10 時	11 時	12 時
3	10	8	1	0	0
13.6%	45.5%	36.4%	4.5%	0.0%	0.0%

【終了時間】

12 時	13 時	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時
2	0	1	2	9	9	6	2
6.5%	0.0%	3.2%	6.5%	29.0%	29.0%	19.4%	6.5%

土曜保育は 70.1%（前回調査 61.0%）の方は希望がない状況ですが 29.9%（前回調査 39.0%）の方が利用希望しています。また利用時間は「8 時」から「17 時」が多いですが、現在の閉所時間を超えた「18 時」を 19.4%が希望しています。

日曜保育は 78.6%（前回調査 80.5%）の方は希望がない状況ですが 21.4%（前回調査 19.5%）の方が利用希望しています。日曜における利用希望時間は土曜日の利用希望時間と同様です

問 18-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（○はいくつでも）

月に数回仕事	用事をしたい	介護や手伝い	リフレッシュ	その他
20	7	2	9	3
48.8%	17.1%	4.9%	22.0%	7.3%

「月に数回仕事」が最も多く 48.8%で前回は 69.2%、次いで「リフレッシュ」が 22.0%で前回は 11.5%となっています。

問 19 この 1 年間にお子さんが病気等でサービスが利用できなかったことはありますか。（いずれかに○）

あった	なかった
134	56
70.5%	29.5%

「病気等でサービスが利用できなかったことがあった」方が 70.5%となっています。

問 19-1 お子さんが病気やけがでサービスが利用できなかった場合に、どう対処しましたか。

(○はいくつでも)○をつけたものは、それぞれの日数もお答えください(数字で記入)

1. 父親が休んだ
2. 母親が休んだ
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた
5. 病児・病後児の保育を利用した
6. ベビーシッターを利用した
7. ファミリー・サポート・センターを利用した
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた
9. その他()

1	2	3	4	5	6	7	8	9
17	107	60	13	0	0	0	4	5
8.3%	51.9%	29.1%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	2.4%

子どもが病気によりサービスを受けられなかった際に対応の仕方として「母親が休んだ」が最も多く 51.9%で前回 51.5%、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」が 29.1%で前回 21.2%となっています。

問 19-2 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。(1つに○)

また、何日くらい利用したいと思いましたか。(数字で記入)

したい	思わない	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	8 日	9 日	10 日
30	76	2	1	4	1	3	2	3	0	0	1
28.3%	71.7%	11.8%	5.9%	23.5%	5.9%	17.6%	11.8%	17.6%	0.0%	0.0%	5.9%

「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思わなかった人が 71.7%と多く利用したい人が 28.3%で、利用したい人で「3 日」くらい利用したい人が 23.5%でした。

問 19-3 病気やケガの際の病児・病後児保育施設等に子どもを預ける場合、どんな形が望ましいと思いますか。(○はいくつでも)

保育施設併設型	小児科併設型	家庭訪問型	その他
15	25	2	0
35.7%	59.5%	4.8%	0.0%

「小児科併設型」を希望している方が 59.5%と多く次いで「保育施設併設型」が 35.7%です。

問 19-4 問 19-2 で「利用したいと思わない」と思う理由は？（○はいくつでも）

不安	利便性が悪い	利用料	親が対応	その他
38	8	22	44	22
28.4%	6.0%	16.4%	32.8%	16.4%

「親が対応するから」が最も多く 32.8%で前回 31.9%、次いで、「病児の施設利用に不安」が 28.4%で前回 36.2%です。

問 20 宛て名のお子さんの、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している教育・保育サービスはありますか。（○はいくつでも）

1. 一時預かり（子育て支援センターで一時的に子どもを保育するサービス）
2. こども園の預かり保育（通常時間を延長して預かるサービスのうち不定期利用）
3. ファミリー・サポート・センター
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ（施設等で休日・夜間、子どもを預かるサービス）
5. ベビーシッター
6. その他（ ）
7. 利用していない

1	2	3	4	5	6	7
4	5	0	0	0	0	97
3.8%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	91.5%

「利用していない」が最も多く 91.5%で前回 96.7%でした。

問 20-1 問 20 で「利用していない」現在利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したいサービスが地域にない
3. サービスの質に不安がある
4. サービスの利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 利用条件・利用方法（手続き等）がわからない
8. その他（ ）

1	2	3	4	5	6	7	8
74	10	0	5	10	6	12	7
59.7%	8.1%	0.0%	4.0%	8.1%	4.8%	9.7%	5.6%

「特に利用する必要がない」が最も多く 59.7%で前回 44.6%でした。

問 21 以下の理由で、一時預かりを利用する必要があると思いますか。(1 つに○)

私用の為	冠婚葬祭等	不定期の就労	その他	必要はない
15	6	8	1	74
14.4%	5.8%	7.7%	1.0%	71.2%

「利用する必要がない」が最も多く 71.2%で前回 62.2%でした。

問 21-1 問 21 で「利用したい」場合、下記のいずれが望ましいですか。(○はいくつでも)

大規模施設	小規模施設	子育て家庭等	その他
28	18	8	2
50.0%	16.7%	7.4%	1.9%

「大規模施設」が最も多く 50.0%で前回 51.2%でした。

問 22 この1年間に、保護者の用事により、お子さんを、泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないときはどうしましたか(○はいくつでも)

親族知人	短期入所	シッター	同行	留守番	その他	なかった
18	0	0	3	0	0	81
17.6%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	79.4%

「なかった」が最も多く 79.4%で前回 81.5%でした。

問 22-1 問 22 で「親族・知人にみてもらった」その場合の難しさはどの程度でしたか。(1つに○)

非常に困難	どちらかというと困難	特に困難ではない
1	8	9
5.6%	44.4%	50.0%

「特に困難ではない」が最も多く 50.0%で前回 60.9%でした。

問 23 お子さんが小学校に上がったら、放課後の時間を、どこで過ごさせたいですか。(○はいくつでも)
希望する週当たり日数と時間(24 時間制)もお答えください。(数字で記入)

【低学年(1～3年生の間)】

	人	率	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日
自 宅	60	21.5%	9	14	7	11	10
祖父母・友人等宅	21	7.5%	7	3	4	1	1
習い事	49	17.6%	19	15	2	1	0
児童館	26	9.3%	7	5	2	3	1
地域子ども教室	28	10.0%	6	5	4	1	2
学童保育	78	28.0%	3	8	12	26	24
ファミサポ	1	0.4%	1	0	0	0	0
図書館公園等	16	5.7%	8	4	0	0	0

学童保育の終了希望時間

15 時	16 時	17 時	18 時	19 時
0	2	25	11	5
0.0%	4.7%	58.1%	25.6%	11.6%

【高学年(4～6年生の間)】

	人	率	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日
自 宅	75	28.8%	7	14	11	12	12
祖父母・友人等宅	21	8.1%	7	4	2	2	2
習い事	62	23.8%	21	20	8	3	1
児童館	16	6.2%	4	1	1	1	0
地域子ども教室	18	6.9%	5	2	0	1	2
学童保育	54	20.8%	4	5	4	22	14
ファミサポ	0	0.0%	0	0	0	0	0
図書館公園等	14	5.4%	9	1	1	0	0

学童保育の終了希望時間

15 時	16 時	17 時	18 時	19 時
0	1	13	10	4
0.0%	3.6%	46.4%	35.7%	14.3%

低学年時は「学童保育」が最も多く 28.0%で前回 16.4%でした。また前回は「自宅」が 26.4%次いで「習い事」が 23.6%でした。高学年時は「自宅」が最も多く 28.8%で前回 30.5%、次いで「習い事」が 23.8%、前回 24.7%で選択された順序は同じでした。学童保育の終了希望時間は低学年・高学年ともに 17 時が最も高く、次いで 18 時の希望も 3 割程度ありました。

問 24 問 23 で「放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方は、土曜日と日曜日・祝日、または夏休みや冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（それぞれ1つに○）

【土曜日】

利用必要なし	毎週利用希望	月 1～2 回希望	合計
54	10	22	86
62.8%	11.6%	25.6%	100.0%

【開始時間】

7 時	8 時	9 時	10 時	11 時	12 時
1	20	11	0	0	0
3.1%	62.5%	34.4%	0.0%	0.0%	0.0%

【終了時間】

12 時	13 時	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時
3	1	1	3	4	14	6	0
9.4%	3.1%	3.1%	9.4%	12.5%	43.8%	18.8%	0.0%

【日曜日】

利用必要なし	毎週利用希望	月 1～2 回希望	合計
99	18	7	124
79.8%	14.5%	5.6%	100.0%

【開始時間】

7 時	8 時	9 時	10 時	11 時	12 時
1	12	5	1	0	0
5.3%	63.2%	26.3%	5.3%	0.0%	0.0%

【終了時間】

12 時	13 時	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時
2	0	0	0	3	10	4	0
10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	15.8%	52.6%	21.1%	0.0%

土曜日は 62.8%（前回調査 70.0%）の方は希望がない状況ですが 37.2%（前回調査 30.0%）の方が利用希望しています。日曜日は 79.8%（前回調査 87.8%）の方は希望がない状況ですが 20.1%（前回調査 12.2%）の方が利用希望しています。また利用時間は、土曜日、日曜日ともに「8 時」から「17 時」が多いですが、現在の閉所時間を超えた「18 時」を約 2 割の方が希望しています。

【長期休み】

利用必要なし	毎日利用希望	月 1～2 回希望	合計
93	31	4	128
72.7%	24.2%	3.1%	100.0%

【開始時間】

7 時	8 時	9 時	10 時	11 時	12 時
0	52	20	3	0	0
0.0%	69.3%	26.7%	4.0%	0.0%	0.0%

【終了時間】

12 時	13 時	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時
1	0	1	0	10	39	17	6
1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	13.5%	52.7%	23.0%	8.1%

長期休みは 72.7%（前回調査 52.4%）の方は希望がない状況ですが 27.3%（前回調査 47.6%）の方が利用希望しています。また利用時間は、土曜日、日曜日と同様です。

問 24-1 問 23 で「学童保育」に○をつけた方は(N=78)学童に希望することは何ですか。(○はいくつでも)

1. 指導員の増員 2. 指導員の質の向上 3. 自宅や職場の近所で利用できること
4. 施設の広さや設備の充実 5. 受け入れ人数の拡大 6. 利用条件の緩和
7. 保育時間の延長 8. 保育料の軽減 9. 利用中の子どもの安全確保 10. その他()

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
20	13	5	14	13	9	11	16	30	5
14.7%	9.6%	3.7%	10.3%	9.6%	6.6%	8.1%	11.8%	22.1%	3.7%

「利用中の子どもの安全確保」は最も多く、22.1%次いで「指導員の増員」が 14.7%でした。

問 25 お子さんが生まれた時、父母は育児休業を取得しましたか。(それぞれ1つに○)

【母親】

未就労	取得	未取得
105	42	33
58.3%	23.3%	18.3%

【父親】

未就労	取得	未取得
4	3	146
2.6%	2.0%	95.4%

母親の「取得」は 23.3%で前回 19.8%、「未取得または離職した」は 18.3%で前は 13.6%でした。
父親の「取得」は、前回 0%でしたが今回は 2.0%で 3 人の方が取得しています。

問 25-1 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

	母親		父親	
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	65	32.0%	14	10.6%
2. 仕事が忙しかった	24	11.8%	23	17.4%
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった	15	7.4%	0	0.0%
4. (取得したら)仕事に戻るのが難しそうだった	1	0.5%	1	0.8%
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	0	0.0%	1	0.8%
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	1	0.5%	13	9.8%
7. 保育所(園)などに預けることができた	3	1.5%	0	0.0%
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	1	0.5%	12	9.1%
9. 制度を利用する必要がなかった(配偶者が家にいる、祖父母や親族にみてもらえるなど)	78	38.4%	28	21.2%
10. 子育てや家事に専念するため退職した	8	3.9%	13	9.8%
11. 職場(自営業、農業等含む)に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	3	1.5%	17	12.9%
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	1	0.5%	2	1.5%
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	0	0.0%	3	2.3%
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、仕事を辞めた	0	0.0%	0	0.0%
15. その他()	3	1.5%	5	3.8%

問 25-2 以下の制度をご存じですか？(1つに○)

①お子さんが1歳(一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業が取れる

②満3歳になるまでの育児休業等の期間は健康保険や厚生年金保険の保険料が免除になる

1. 育児休業、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業、保険料免除のいずれも知らなかった

回答

1	2	3	4
38	73	1	19
29.0%	55.7%	0.8%	14.5%

【再掲】 N=131 下段は知っている率

育休知	育休不知	免除知	免除不知
111	20	39	92
84.7%	15.3%	29.8%	70.2%

「育児休業のみ知っていた」が最も多く 55.7%で前回 28.3%、前回の最も多かったのが「育児休業、保険料免除のいずれも知らなかった」で 45.1%でした。

なお、「育児休業」を知っていた方は、84.7%で前回 53.6%、「保険料免除」を知っていた方は 29.8%、前回 26.6%で、「保険料免除」を知らない方は 70.2%で前回 73.4%でした。

問 25-3 問 25 で「取得した」の方は、育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに○)

【母親】

復帰した	育休中	離職した
35	3	4
83.3%	7.1%	9.5%

【父親】

復帰した	育休中	離職した
3	0	0
100.0%	0.0%	0.0%

問 25-4 問 25-3 で、「育児中」の方はお子さんが 1 歳になるまで必ず預けられるサービスがあればどうしますか。(それぞれ1つに○)

【母親】

家庭で育てたい	預けたい
4	1
80.0%	20.0%

【父親】

家庭で育てたい	預けたい
0	0
0.0%	0.0%

育休中の 80.0%の方は、1 歳までは「家庭で育てたい」としています

問 25-5 問 25-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方は育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ1つに○)

【母親】

年度に合わせた	それ以外
17	19
47.2%	52.8%

【父親】

年度に合わせた	それ以外
0	3
0.0%	100.0%

問 25-6 お子さんが何歳何か月のときに育児休業から職場に復帰しましたか。
また、何歳何か月まで育児休業を取りたかったですか(希望)。(数字で記入)

【母親】

	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳
実	25	5	1	1
際	78.1%	15.6%	3.1%	3.1%
希	11	8	10	0
望	37.9%	27.6%	34.5%	0.0%

【父親】

	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳
実	1	0	0	0
際	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
希	1	0	0	0
望	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

実際には、1 歳の時に育児休業から職場復帰されている方が 78.1%いますが、希望的には 1 歳の時の職場復帰が 37.9%で 3 歳の時の職場復帰が 34.5%でほぼ同数となっています。

問 25-7 問 25-6 で実際の復帰と希望が異なる方は希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。

(1) 「希望」より早く復帰した方(○はいくつでも)

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他()

【母親】

1	2	3	4	5
1	2	10	8	5
3.8%	7.7%	38.5%	30.8%	19.2%

【父親】

1	2	3	4	5
0	0	1	0	0
0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

母親の「経済的な理由で早く復帰」が最も多く 38.5%で前回 34.8%でした。

(2) 「希望」より遅く復帰した方(○はいくつでも)

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他()

【母親】

1	2	3	4	5	6
1	0	0	1	1	2
20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	40.0%

【父親】

1	2	3	4	5	6
0	0	0	1	1	0
0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%

問 25-8 問 25-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方は育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1 つに○)

1. 利用する必要がなかった
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

【母親】

1	2	3
13	9	16
34.2%	23.7%	42.1%

【父親】

1	2	3
3	0	5
37.5%	0.0%	62.5%

母親の「利用できなかった」が最も多く 42.1%で前回 60.5%でした。利用したが前回の 7.9%から 23.7%になっています。

問 25-9 問 25-8 で「利用しなかった」と回答した方は短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他()

【母親】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
8	6	6	1	0	1	3	2	1	1
27.6%	20.7%	20.7%	3.4%	0.0%	3.4%	10.3%	6.9%	3.4%	3.4%

【父親】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	3	0	1	0	2	0	0	0	0
14.3%	42.9%	0.0%	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

母親は「取りにくい雰囲気」が最も多く 27.6%で前回 30.8%でした。父親は「仕事が忙しい」が最も多く 42.9%で前回 33.3%でした

問 26 宛て名のお子さまに関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また今後、どういう方法で受け取りたいですか。(それぞれに〇はいくつでも)

	現在		今後	
1. 町の広報誌(広報きみのなど)	127	30.7%	98	21.3%
2. 町のホームページ	12	2.9%	33	7.2%
3. SNS(LINE、ツイッターなど)	5	1.2%	52	11.3%
4. 保育所(学校)等からのお便り(紙のもの)	177	42.8%	148	32.1%
5. 保育所(学校)等からのメール	11	2.7%	63	13.7%
6. 家族や友人からの情報	78	18.8%	53	11.5%
7. その他()	4	1.0%	14	3.0%

現在も今後も「おたより」を選んだ方が最も多いですが、「SNS」と「メール」の希望が増加しています。

問 27 今後宛て名のお子さんが小学生になった以降に次のような場所があれば利用したいと思いますか。

	はい	
1. 平日の放課後に夜までいることが出来る場所	118	57.8%
2. 休日にいることが出来る場所	128	62.7%
3. (家以外で) 夏休み等の長期休みにいることが出来る場所	180	88.2%
4. (家以外で) タごはんをみんなで食べることが出来る場所	81	39.7%
5. (家以外で) 勉強できる場所	174	85.3%
6. 大学生、高校生、地域の人などが勉強を無料で教えてくれる場所	177	86.8%
7. (学校以外で) 何でも相談できる場所	177	83.1%

お子さんの居場所、勉強場所、相談先を求める方が 8 割を超えています。

問 28 下記の①～⑫それぞれの子育て支援サービスについて、A～C のそれぞれにお答えください。(A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

- ①子育て支援センター
- ②育児教室(コアラ教室、カンガルー教室)
- ③児童館
- ④子育て世代包括支援センター福祉センター(保健師)の情報・相談事業
- ⑤地域子ども教室(ふれあいルーム)
- ⑥保育所やこども園の園庭等の開放
- ⑦放課後児童クラブ[学童保育]
- ⑧教育相談員／スクールカウンセラー／スクールソーシャルワーカー
- ⑨和歌山県子ども・女性・障害者相談センターの相談事業
- ⑩本との出会いフェイル
- ⑪きみの子育て支援ガイドブックめざす子どもの姿と教えて Q&A
- ⑫子どものインフルエンザ予防接種費用助成
- ⑬子育て支援センターの一時預かり事業
- ⑭産後ケア事業
- ⑮キミノコども食堂(キノコ食堂)

	A 認知度		B 利用度		C 利用意向度	
	知っている	率	利用経験あり	率	今後利用希望	率
①子支センター	182	88.8%	122	60.7%	147	73.5%
②育児教室	102	92.7%	73	66.4%	78	70.9%
③児童館	87	91.6%	41	45.1%	68	75.6%
④子育て包括等	90	81.8%	47	42.7%	75	68.2%
⑤ふれあいルーム	78	82.1%	56	61.5%	70	77.8%

⑥園庭開放	101	91.8%	43	39.1%	81	73.6%
⑦学童保育	91	96.8%	57	62.6%	61	67.8%
⑧相談員・SC・SSW	141	68.8%	20	10.0%	133	66.5%
⑨児相の相談事業	93	45.4%	16	8.0%	100	50.0%
⑩本との出会い	182	89.2%	149	74.1%	131	65.5%
⑪ガイドブック Q&A	158	77.1%	123	61.2%	137	68.5%
⑫インフル助成	176	85.9%	134	66.7%	177	88.5%
⑬一時預かり事業	103	50.2%	16	8.0%	120	60.0%
⑭産後ケア事業	49	23.9%	14	7.0%	103	51.5%
⑮コドモ食堂	148	72.5%	38	18.9%	118	59.0%

問 29 紀美野町の子育て環境や支援制度への満足度について5段階評価でお答えください。

(1つに○)

満足度が低い						———	普通		———▶	満足度が高い	
1	・	2	・	3	・	4	・	5			

就学前 N=110 小学生 N=97

点数	1	1.5	2	2.5	3	3.5	4	4.5	5	満足度
小学生	2	0	7	2	44	4	28	5	5	3.37
就学前	1	0	6	2	39	2	44	4	12	3.60
合計	3	0	13	4	83	6	72	9	17	3.49
率	1.4%	0.0%	6.3%	1.9%	40.1%	2.9%	34.8%	4.3%	8.2%	
案分	1.4%		6.5%		43.4%		39.6%		9.0%	
前回	7.2%		16.9%		40.5%		28.7%		6.8%	3.11

(満足度は点数×選択者数÷Nにより求めています)

「3」が最も多く 43.4%で前回 40.5%、次いで「4」が 39.6%で前回 28.7%でした。

満足度数は、3.49 で前回の 3.11 を 0.38 ポイント上回っています。

問30 最後に、教育・保育環境の充実など紀美野町の子育ての環境や支援に関してご意見、ご希望がございましたら、ご自由にご記入ください。

子育て支援関係	
一時預かり(曜日)	一時預かりの曜日が、月、木のみなので、他の曜日でも利用できればありがたいと思います。
一時預かり(曜日)	子育て支援センターでの一時預かりの時間と曜日に制限があるので、利用しにくいです。
一時預かり(曜日)	岩出、紀の川市のファミリーサポートそらまめを利用した事があるが、子どもを預ける家が遠く、必要以上の時間がかかる為紀美野町でも役場が開いている時間だけではなく、土日や時間にしばられず子どもを預けられる所があると嬉しい。
支援センター(備品)	支援センターのおもちゃが他の市町村と比べものすごく古い！！
支援センター	支援センターは小さい時よく行き、先生や他のお母さんと交流できてとても楽しい場でありがたかったです。
病児保育施設	子供が熱を出した時、仕事も休みにくい時があるので病児保育施設をつくってほしいです。
病児保育施設	病児保育ができる施設がほしい。
ファミサポ希望	子供が少ないならもっと子育てしやすい環境を作った方が人を増やすことができるのでは？全ての人が祖父母など子どもを見てくれる人がいるわけではないし、ファミサポなどもっと作るべきだと思う。
本との出会いファイルが重荷	他の市や町に比べると多分いい方なのかな？と思います。(サービスなど)ただ本のファイルは、忙しい自分にとって(子が小さく、自分で記録できない間は)絵本は読んで楽しんでいるのにわざわざ書かなくてはいけない事が重荷です。提出など。(園でたまにあります)・姉弟いると、2つも3つも書かなくてはダメで、小さいうちはファイル破られたり、落書き、ペンとられたり、ケンカしたりして言い聞かす事も必要だけど、そのせいで怒ってしまう。良い仕組みなのはわかっているんで、家庭の事情もあるので任意にするか、もっと良い方法はないのかな？と思います。(もっと簡単に子供と取り組めるもの。シール貼るだけとか)
家事支援	産前産後の辛い時に家事代行のしてもらえるサービスがあると助かります。
保育所関係	
保育所の専門家教育	保育所に専門の先生を呼んで継続的な教育(体操等)
こども園は保育厳しい	年長になっても秋まで昼寝があるので夜早く寝ない。・個人面談で個人の話をしてくれない(みんな同じですと言われる)。・先生たちがまじめすぎてきびしすぎる所がある(決まりごとが多い。子どもたち、よく付いていってるなど感心します)。・午後は体を動かす時間がほほない→活発な子は発散しきれてないと思います。自由記載:学童の先生や、児童館の先生には本当に柔軟に対応して頂き、いつもお世話になっています！小学校に上がってから、伸び伸びして本当に子供も楽しそうです！こども園はお世話になって感謝いっぱいですが、少し厳しい感じがします。2才児の子を卒園式に出してだまらせると聞いた時もびっくりしました。もっと未満児の子には他にすることあると思います！！先生達、まじめすぎるんやろうな。
メール配信サービス希望	災害時、緊急時などの連絡をメールで配信してほしい。電話での連絡網は不安です。
土曜保育の給食	土曜日は現在利用していませんが、お盆や春休みなどは希望保育を出しています。仕事に行かないといけないうちにお弁当を作るのが大変です。うどんかラーメンなど簡単なものでいいので保育所から出してほしいです。
保育士の質の向上	こども園の保育士？(資格あるのかな?)の質を向上させてほしい。人数は多いが・・・。
保育料無償化	保育料の無償化を年齢に関係なく実施してほしいです。保育園(こども園は日中、門のカギは閉まっていたり、いなかったり。)に、不審者がいても誰でも侵入できてしまう。保育士さんは全員女性なので心配があります。
6か月未満児の入所	6か月未満の児をあずけられる場がなく、産休後すぐの復帰を考えた時難しく感じます。(育休をとらざるを得ない)
プレ保育の実施	福祉センターに入っている子育て支援センターについて、支援センターは支援センターとして別に設けていただきたい。また、紀美野町にはプレ保育がないので、今後プレ保育も考慮頂きたい。
こども園のお昼寝不要	保育園の昼寝を無くし、遊ばせたり教育の時間に当てて欲しい！
保育所の専門家教育	保育園で月に1度でも保育終了後、別料金かかってでも体操やダンス、絵画、音楽など、専門の先生に来て頂ければ、子供達もいろんな経験ができて、田舎すぎて近くに習い事がないからと言う理由で諦めなくていいと思います。
ルールが厳しい	保育所で「時間内に食べよう」とよく聞きます。だらだらと食べるのはよくありませんが、よくかむことや楽しく食べることも大切なことだと思います。※小学校においても同様です。子どもは体温も高めです。外の気温で左右されることもあります。早め早めの対応も大切ですが、安心して仕事ができるようにこれからもおおらかな気持ちで対応して頂けると嬉しいです。
保育士の質の向上	毎年文化センターで催される文化祭で思っていたことなのですが、展示されている絵画が皆同じ構図、タッチで違和感を感じています。ただでさえ人数が少なく、狭い環境ですし、幼い頃からの感性を伸ばす教育がされていないのではないかと感じてしまいます。
こども園に満足	子供ひとりひとりを良く見てくださる先生が多いので、きみのこども園を利用して満足度は高いです。英語のNativeの先生もいて環境も素晴らしいと思います。近年注目されている発達障害に関する先進的な対応をしている国などの事例などを盛り込むとかなり良いのではないかと感じました。都心部では子供が多すぎてひとりひとりのケアが出来ていないようです。紀美野町ならではの先進的教育環境として確立できたら素晴らしいと思います。
こども園に満足	引っ越してきたので、こども園に入る前は分からないのですが、紀美野町は子供の健康のことなどとても熱心にとりこんでくれていて有難く思います。(フッ素洗口はとてもびっくりしました。)学童、児童館、公民館にも利用させて頂いています。これからも宜しくお願いがします。
6ちゃんクラブに満足	保育所では6ちゃんクラブで環境や生き物、食べ物の事を教えてもらえるので学校でそれが役立っていると実感しています。
急な病気休暇の為	担任の先生が不在になり、個別面談がなくなった事が残念です。

小学校関係	
保小中交流	紀美野町内の保育所、小学校、中学校の交流をもっと増やしてほしいと思います。
校区の撤廃希望	校区をなくし、奥地にも、小中学校に生徒が増えてくれたらうれしい。 紀美野町はもっと今後子育てしやすいなと思います。子供達が自由に遊べる所があちこちにほしい。
校区の撤廃希望	地区で制限したりせず、行きたい学校に行けるようにしてほしいです。 友達関係や環境の変化、また子どもの意志など考えて、子どものために希望する学校に行くことができる紀美野町になってほしいと思います。
人口同級生の増	子どもの数が少ないのが気になっている。中学受験で他校に行く子が毎年何人かいる。野上中学校へ進学してもらうために、野中に入學するとお得感のある政策をつくってほしい。(紀美野町に住民票又は居住していて、紀美野町の学校に通っていれば受けられる特別なサポートが有れば良いと思う) 人口がもっと増えてほしい。
人口同級生の増	美里地域在住ですがこのまま中学生になって、美里中学校に進学となると、クラブ活動の種類がなく、子どもの希望するクラブができなくなってしまいます。また、中学生ぐらいからは、人数の多い学校、学級で学ばせたいと思っています。ですので今後、美里中学校と野上中学校が合併し、子どもによってより豊かな学習環境やクラブ環境を整えていただけることを希望します。
人口同級生の増	小学校ではほとんどが学童へ行っているのではなかなか友達との“放課後”というのが無いのが残念です。ふれあいルームも利用させてもらってますが一緒に宿題もできないのが学童へ行っていない子からするとさみしい様です。
支援学級の内容	発達や発育が気になる子供が自由に出入りでき、安心して授業を受けることができる教室を作ってほしい。
少人数の教育にならない交流等希望	子育ての環境は良いのですが、どうしても小さな町(社会)になっていると思います。広い世界を感じる体験や交流など学校などであれば良いと思います。
学校給食支援	最近食料品の値上がりもあって、学校給食も大変そうなので、何か補助をして頂ければ良いのではないかと思います。
小学校のメール配信希望	小学校も中学校のようにメール配信して頂きたいです。
小学校のメール配信希望	学校からの緊急連絡は連絡網ではなくメールにしたい(仕事中は電話に出られない為順番が前や後ろの方に気を遣うから)。
全体的に満足	いろんなサポートがあり、住みやすく子育てしやすい地域です。しかし、過疎化が進み、小学校も合併して地域の方々との関わりがほとんどありません。これでは田舎の良い所がどんどんなくなっていくのではないのでしょうか。合併しても、田舎の良さ(地域のつながりや町おこし、防犯【安全性】、お年寄りの孤立化を防ぐ)を変わずに持続してほしいと願ってます。熱意が伝わってくる町づくりを期待しています。こういったアンケートもすぐうれしいです。引き続きよろしくお願いします!!
自然の教育にも特化希望	子どもはいつも楽しいと言っていますし、参観の際には教育熱心な姿が伝わってきます。まだ通い始めて間もないですが、下神野小学校に来て良かったと思っています。これからも紀美野町の素晴らしい環境を活かし、ますます自然の教育にも特化して頂けたら良いなと思います。市内にはない教育だと思いますので、自然に触れ合う教育もたくさん取り入れれば、紀美野町に魅力を感じ、移住したいと思う人はきっと増えます。
学童関係	
学童改善(受付)	受付期間が限定されすぎている。その時に仕事をしていなければ、入ることができない。学童に入れる保証がなければ仕事を見つけることさえ難しい。保育所のようにいつからでも可能であるようにしてほしい。
学童改善(期間限定)	長期休みのみの預りなど柔軟に対応して頂けるよう望みます。
学童改善(期間限定)	1年間通して利用していなくてもぜひ、夏休み、春休み、冬休みに数日間でも利用できるようにしてほしい。(仕事で家庭で子供達を見ることができない為)
学童改善(期間限定)	小学校の学童保育を長期休みの時だけ利用できるようにしてほしい。
学童改善(時間)	もう今は子供が大きくなったので学童は利用していないが、時間は短いと思う。休み中は8時からなので、いつも先生が来るより早く子どもを学童において行ったので、先生が来るまでに何かあったらと不安だった。また終わるのも早かったのも、フルタイムで働くことは難しかった。祖父母など、子育てを手伝ってくれる人が近くにいる人でないと一人前に働く事ができないと思っていた。
学童改善(時間)	祖父母の支援があることを前提とするサービスが多く、それがなければフルタイムでの勤務が難しい環境にあると思います。例えば学童保育は18:00までですが、フルタイム勤務や、町外の勤務先では迎えに行くのが難しいと思います。また、校区、小学校の近くに習い事があれば、小学校の帰りに親の送迎なく行かせられるし、また学童保育時間に希望者に書道等教えてくれる(有料でも)あれば、両親が勤務していても時間を有効利用できるし、祖父母の負担も軽減できるのではないかと思います。
学童改善(時間)	現在、学童保育でお世話になっています。職場までの距離や兄弟の送迎で、迎えの時間がぎりぎりになる時があり、保育時間を延長してもらえると有難いのと思う事があります。
学童改善(時間)	学童についてですが、迎えを18時半までにしてもらう事は不可能ですか？
学童改善(時間)	保育時間が19時までなのに、学童時間が18時までだと結局お迎えの時間が理由で就労に影響があるので、学童時間を延長してほしい。
学童改善(質)	学童保育について、遊ぶ時間の方がどうしても長くなるのは仕方がないが、もう少し勉強時間を夏休みに入ると特に規則正しく設けてほしいかなと思う。あと、言葉遣いや行動について、学童の先生の感覚によると思います。が、悪い言葉、行動(「死ぬ」とかという言葉を使ったり、ひねったりすることを聞きます!!)はきちんと正し、学校の延長であるという意識を持って指導してほしい。
学童改善(質)	今後も両親共働きの世帯が増え、学童保育の必要性は高まる一方だと思います。放課後の学童保育で過ごす時間は長くなり、より一層充実した時間を子供達に過ごしてもらえようとして頂けるとう有難いです。公民館のふれあいルームでは毎週水曜日にイベントがあり、いろいろなことを子供達が体験できるように思います。このようなイベントを学童保育でも実施してもらえたら良いのになと思います。それと学童スペースが手狭になっています。もっと宿題、勉強がしやすいスペースがあればいいと思います。

学童関係(つづき)	
学童改善(質)	出来れば、学童保育の中に塾や習い事を取り入れてほしい。 送り迎えの負担が減るから。
学童改善(土曜)	土曜日の学童保育を希望したいです。最近では家に1人で居るので、心配な為低学年の時だけでも学童保育を強く希望します。
学童改善(土曜)	学童保育について長期休暇中の開始時間を早めて欲しい(仕事の都合上8:00からでは困難なので)。土曜日の学童保育も受け入れて欲しい。
学童改善(土曜)	父親、母親共に働く中で、子供が保育所に入所している時は土曜日も土曜保育が受けれるのに、小学校に入学すると学童保育が土曜日に無いので土曜日仕事に行けない。小学生でも土曜日預かってもらえる様にしてほしい。
学童改善(要件)	子の祖父母はおらず、両親が就労している場合など、小学生の間は(高学年であっても)学童に入れられるようにしてほしい。
学童改善(要件)	学童保育の育休の取り扱いについて、決まりがないのに、「母が家に居るから、退所になります」と説明もないのに退所になったのは、納得できなかったので、保育所のように育休の場合についての決まりを作してほしい。
小川の学童利用し易く	小学校近くに子どもを預けたいと思っていても、学童を利用したくても、野小まで行くにあたり、4時からでないと利用できないとか(普通日)4時あたりだとむかえに行ける時間なので利用せずに今までできました。野小や下神野小などそばに学童があるのがうやましく思います。
中学校関係	
中学校のスクールバス希望	今後、中学生もスクールバスを出してほしい。
中学校の整備(空調)	美里中学校にクーラーが2台しかないと聞きましたが、その後増えたのでしょうか？
中学校の整備(トイレ)	美里中学校は現在人数が少なく野上中学校との合併の話もでてきているようですが、野上中学校に行くとなると家から遠く、雨の日などは大変な事もあり、心配なので、合併はしないでほしいです。 美里中学校の体育館のトイレは男女共に和式しかないで洋式のトイレをつくってほしいです。
クラブが少ない	子ども医療費等、経済的に子育てしやすい環境にあると思います。しかし、子どもの人数が少ないままで、中学校のクラブもほとんど数がないと聞きます。 このまま人数が増えないようであれば小中学校のそれぞれの統一も必要かと思ひます。
道路関係	
道路整備(歩道)	安全な通学路の確保→歩道のない所で体のスレスレのところをダンプカー等が通るので大人でもこわい。(長谷～小学校)
道路整備(歩道)	登下校の際、危険な場所の整備などをして頂きたいです。(ダンプカーの交通量も多い為、子供達がふとした時に事故に巻き込まれる不安があります)
道路整備(歩道)	通学路の整備を行ってほしい。(道路のいたんでいる所、歩道の整備)
道路整備(歩道)	小川小学校に長男が通っています。小川小学校は今後どうしていくつもりでしょうか？小学校には学童がなくタクシーで通っていますが、今は高齢者の事故率が多く道中も心配です。また福井地区から野中までは満足な歩道もなく自転車通学する中学生達が危ないです。(今は岩出からのトラックも大変多い状態です。裏道も細く危ないのは一緒です) 野小の子供は公民館でのイベント等参加しているみたいですが小川の子には無理があります。小川小学校は不便です。小川小学校の今後について話を聞かせてもらえる場がほしいです。
道路整備(歩道)	信号や遊歩道を作るなどの道路整備。 保育園や学童のことなど一部の人が知っている情報や特別扱いされている人がいるので、平等に扱うべきだと思う。
道路整備(歩道)	道幅が狭すぎる(三尾川、前畑班の道)。
道路整備(信号)	緑ヶ丘の入口に信号つけて下さい！！(まず、安全第一！！)
道路整備(歩道ガードレール)	交通量の多い交差点、動木南交差点等、ガードレールの設置をお願いします。通学路、保育所の散歩コースの為、今後ブレーキの踏み間違いによる事故が怖いです。
道路整備(街灯)	下佐々～福井間に街灯がない為危険である。子どもが大きくなると心配である。
公園・遊び場関係	
安全に遊べる環境	登下校の安全について、紀美野町としての考えを知りたい。子どもが安全に外で遊べる環境を提供してほしい。
公園整備	公園が少ない。子供を守る側の親の教育。安全面に配慮できるように。
公園整備	親の送り迎えなしで子供が出かけられる場所がない。公園やちよっと遊べる広場etc. 友達と遊ぶにしても、親の送迎が必須となるので学校でしか友達と遊べない。
公園整備	美里地域には広い場所、土地があるのに子供達がのびのび自由に遊べる場所がありません。文化センターもただただ広いだけで、アスレチックの様なものがあれば良いと思います。農村センターも同様。子供達が自転車に乗って集える所がほしいです。
公園整備	公園を増やす。(ふれあい公園は遠い)
公園整備	福井桧山団地には子どもが多い為公園を作してほしい。
休日に遊べる場	子供が休日に遊べる場所がほしい。
気軽な遊び場、相談場	いつでも気軽に遊びに行ける場所、気軽に相談できる場所があればいいなと思います。
夏など室内で遊べる場所	休日などで夏などの暑い日に室内で遊べる所があるとうれしい。

図書室関係	
図書室の充実	図書室の本ですが古い物が多いので新しい本を多くしてほしいです。 美里地区のふれあいルームは週1回なので2回ほどあるとうれしいです。(学童へ行っていないため、学童の子達と遊べるのが楽しいようです。)
図書室の充実	もう少し図書室(公民館)の本を充実させてほしいです。(岩出市や紀の川市の図書館みたいに)
図書室の充実	もう少し図書室の充実を図っていただけたらうれしいです。
図書室の充実	町内に図書館が二つありますがどちらも古い本が多く(古い本を否定しているわけではありません)、もっと新刊を増やすことは難しいのでしょうか。文化意識を上げてもらいたいです。 (図書館をもっと魅力的な場所にしてほしいのです。そうすれば利用者が増え、人が集う場所になり、老若男女の交流の場にもなると思います。)
自習室の整備	街中に住んでいる子達と比べて、学習環境が不利であるように思う。学校の空き教室を利用して、中高生用に自習室を開放してほしい。図書室は狭いし、文化センターの図書館は野上地区からは遠すぎる。親の送迎がなくても子供が自分で行ける場所や土日や長期休暇に自習ができる場所があれば、勉強を頑張りたい子達が集まり、地域の学力向上につながるのではないかなと思う。
習い事関係	
習い事が少ない	共働きでもこども園の延長保育のおかげでなんとかやっているといる現状です。子どものやりたいこと、興味を伸ばしていることは何でもチャレンジさせてあげたいが、習い事をさせてあげられないのが誠に残念。子どもの成長格差は避けたい。園から習い事～自宅などへ送迎してくれるサポート事業があれば利用したいが、紀の川市のそらまめサポートではサポーターがみつからず、親の仕事のため、習い事に行けない子に申し訳ない思いです。
習い事が少ない	ゆうゆうスポーツクラブ海南の様な色々なスポーツが出来るクラブが近くにあるといいなと思いました。送迎が大変なので。
習い事が少ない	どんな習い事をするにしても、往復1時間近くかかり、送迎だけでも大変
医療関係	
小児医療(夜間)	夜間救急一近くにないので不安。
小児科要望	小児科専門医の病院がほしい。
小児科要望	小児専門の病院が少ないことが残念です。インフルエンザ予防接種費用の助成はありがたいです。今後も続けて頂きたいです。 もう少し公園を増やして欲しいです。雨の日も遊べるところが、ふれあい公園施設内以外にもあればいいなと思います。支援センター内も大きくなるにつれ、つまらないようです。
その他	
児童館のトイレ改修	中央児童館のトイレ:和式(くみ取り式)トイレに簡易トイレをのせただけのトイレは使用しにくい様なので改修をお願いしたい。
交通・送迎不能でサービスが受けられない	学校、お友達のお家、遊べる所への距離の遠さがネック。放課後、小学校の駅伝に参加したいと長男は言うが、迎えに行ける子のみの参加で無理。ふれあいルームも帰りのバスがないのがとても不便でかいそう。せっかく放課後の行事があるのにそれに合わせた時間のバスがないのは疑問。中学生が乗るバスでもいいから乗せてもらうことはできませんか？
商店がない	買い物行くにも旧美里には店がないので野上まで出ないといけないのが大変。
交通が不便	他の地域に比べて本当に恵まれているなど実感しています強いというなら、美里中学校の部活動の選択肢が少ない事と高校へ通学する際の交通手段が心配です。働きに出るのも町の方に比べると大変なので、経済的な支援はとても助かります。
障害児支援の充実	発達障害等、障害のある子供に対する支援や環境が充実しているとは言えません。
3か月健診町実施	3ヵ月検診はできれば海南市とわけてほしい。 どちらかといえば受身な対応が多い。子どもが少ないのであれば、もう少し町から子どもに対してアプローチがあってもよいのでは？
制服等譲渡システム	子どもが着られなくなった服、保育所や学校の制服やくつなどの捨てるにはもったいない物を、他の人に提供できる場を設けて欲しい。タダでいいので。
不審者が心配	最近、不審者が増えているのを耳にします。小、中学校の行き帰りが心配です。特に中学校の帰りが遅いので心配しています。
未就園児イベント	幼稚園や保育所以外で、子どもたちが集まるようなイベントとか一緒に遊べる機会がもっとあればいいなと思います。
支援に満足	紀美野町は子育ての環境や支援が他の市町村に比べてとても充実していると思います。子育ての悩みや相談にも対応して頂き、また子供が産まれてから一緒に成長を見守って頂いてとても心強く、感謝の気持ちでいっぱいです。 最近仕事始めて催し事に参加することが減ってしまいましたがこれからも楽しい企画とても楽しみにしています。特に第二火曜日のALTはこれからもずっと継続してほしいです！！
支援に満足	紀美野町の子育てに関する支援はたくさんあり、これから子育てしていく上で、すごく助かると思います。 これまで、支援に対して詳しく知らない事もあり、利用できていないこともあったので、これから利用できるものはもっと利用していけるようにしていきたいと思っています。
支援に満足	子供が少ないってこともありますが、色々気にかけてくれているので本当に助かっています！産後～1年の間は、分からないこともあるので不安な時もありましたが、保育士さんも栄養士さんも支援センターの皆さんもとても親切で安心できました。同世代のママ友もできてよかったです。今後よろしくお願いします。
支援に満足	他の自治体の制度は全く知らないけれど紀美野町は手厚いサービスがあると思っています。

紀美野町 子ども・子育て支援に関する調査

小学校入学前のお子さんの保護者さま用



保護者の皆さまへ

平素は、紀美野町政にご協力いただきまして、ありがとうございます。

紀美野町では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、令和2年度から5年間を期間とする「第2期紀美野町 子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めています。

このアンケート調査は、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をうかがい、計画に反映するために行うものです。

今回、この調査票にご協力いただく方は、町内にお住まいの小学校入学前のお子さんの保護者の方をお願いさせていただいております。なお対象のお子さんが2人以上いる場合は下のお子さんを宛名のお子さんとしております。

調査結果は、すべて統計的に処理され回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用することは一切ございません。また、ここで回答していただいた内容（施設やサービスの利用希望等）は、施設やサービスの具体的な利用の可否を確認・決定するものではありませんので、現在の率直なご希望やご意見をご記入ください。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 元 年 6 月 紀美野町長 寺本光嘉

【ご記入にあたってのお願い】

- 回答方法には、選択肢に○を付けていただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、ご注意ください。
- 「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特に、ことわりのない場合は、次の設問にお進みください。

回答期限：令和元年 7月17日（水）

提出方法：保育所等から配布された場合は、返信用封筒に入れ、担任の先生に提出願います。
郵便等で調査票を受け取った方は、返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。

紀美野町 保健福祉課
TEL 073-489-9960

お住まいの地域についておうかがいします。

問1 お住まいの地区をお答えください。(1 つに○)

- | | |
|---------|---------|
| 1. 野上地域 | 2. 美里地域 |
|---------|---------|

お子さんご家族の状況についておうかがいします。

問2 宛て名のお子さんの生年月をご記入ください。(数字で記入)

平成 () 年 () 月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは、ご本人を含めて何人ですか。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、長子(一番上の子)の方の生年月もご記入ください。(数字で記入)

きょうだい数 () 人 長子の生年月 平成 () 年 () 月生まれ
--

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(1 つに○)。

- | | | |
|-------|-------|---------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|---------------------------------|

問5 ご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1 つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1 つに○)

- | | | |
|----------|---------------------------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 () | |

お子さんの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

問7 宛て名のお子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○はいくつでも)。

- | | | |
|-----------|---------------------------------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 |
| 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 | 6. 保育所 |
| 7. 認定こども園 | 8. その他 () | |

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等親族にみてもらえる | } ⇒ 問 8-1 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問 8-2 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問 9 へ |

問8で「1.」または「2.」に〇をつけた方のみ

問8-1 お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 祖父母等親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、
安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問8で「3.」または「4.」に〇をつけた方のみ

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、
安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問9 宛て名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所がありますか。

(1つに〇)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問 9-1 へ | 2. いない／ない ⇒ 問 10 へ |
|--------------------|--------------------|

問9-1 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

(○ はいいくつでも)

1. 祖父母等親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童館等）
5. 保健所（海南保健所等）
6. 総合福祉センター（保健師）・子育て世代包括支援センター（「9960（こころ）」）
7. 保育士、幼稚園教諭
8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師
10. 自治体の子育て関連担当窓口（紀美野町保健福祉課等）
11. その他 【例】ベビーシッター等（ ）



子育て世代包括支援センター「9960（こころ）」とは？

- 助産師や保健師が、妊娠中の出産に関する不安、産後の育児や授乳の方法、赤ちゃんとの接し方など、妊娠から子育てに関する相談を受けています。
- 必要に応じて医療機関や保育施設等と連携して、妊娠、出産、子育てにおける切れ目ない支援を行っています。 （平成 29 年 4 月開設）

問 10 子育てや教育を受ける上で、行政からどのようなサポートを希望しますか。

(○ はいくつでも)

1. 妊婦や新生児の健康診断や相談
2. 経済的な支援（医療費の支給、児童手当、保育料軽減など）
3. 子どもの学力の向上
4. 子どもの健康や体力の向上
5. 道徳や公共心の育成
6. 子どもの悩みなどに対する支援（カウンセリングなど）
7. 親に対する育児支援（保育サービスや相談など）
8. 子どもの遊び場や居場所の整備
9. 子どもの交通安全や防犯対策
10. 子どもの非行防止
11. いじめや児童虐待の防止
12. その他（

保護者の方の仕事の状況についておうかがいします。

問 11 お子さんの保護者の方の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）と 1 年以内にどうしたいか（希望）をうかがいます。（それぞれ 1 つに○）

※ひとり親家庭の方は、該当する部分のみお答えください。

		フルタイムで働いている (働きたい)	パートタイムで働いている (働きたい)	専業主婦 専業主夫
①現在の状況	父親	1	2	3
	母親	1	2	3
②1年以内の希望	父親	1	2	3
	母親	1	2	3

「パートタイムなど」と答えた方は、1日の勤務時間と
1週間の勤務日数(現状と希望)を数字でご記入ください。

①-1 現在の勤務状況	父親	1日()時間	週()日
	母親	1日()時間	週()日
②-1 希望の勤務状況	父親	1日()時間	週()日
	母親	1日()時間	週()日

平日(月～金)の定期的な教育・保育サービスの利用状況についておうかがいします。

※教育・保育サービスとは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設などを指します。

5ページ問 12-1の表をご参照ください。

問 12 宛て名のお子さんは現在、幼稚園や保育所、認定こども園などを利用されていますか。（1 つに○）

1. 利用している

2. 利用していない



問 12-1 宛て名のお子さんが、現在、定期的に利用しているサービスと、今後利用したいサービスは何ですか。「現在」と「今後」の枠内に○をつけてください。
(○はいくつでも)

※これらのサービスは令和元年 10 月より無償化(一部条件あり)の予定です。その前提でお答えください。

	サービス	内 容	現在 ↓ (利用中)	今後 ↓ (希望)
現在町内にある施設	1. 公立の認可保育所 (神野保育所)	国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの(公立)	☐	☐
	2. 公立の認定こども園 (きみのこども園)	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設	☐	☐
	3. その他の認可外の保育施設 (託児所等を含む)	【例：野上厚生総合病院内保育施設 保育施設「こすもす保育室」】	☐	☐
現在町内にない施設	4. 幼稚園	通常の就園時間の利用	☐	☐
	5. 幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ	☐	☐
	6. 私立の認可保育所	国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの(私立)	☐	☐
	7. 小規模な保育施設	国が定める最低基準に適合した施設で、市町村の認可を受けた定員が概ね 6～19 人のもの	☐	☐
	8. 家庭的保育	保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育するサービス	☐	☐
	9. 事業所内保育施設	企業や病院が主に従業員用に運営する施設	☐	☐
	10. 企業主導型保育施設	一定の条件を満たした企業(複数共同も可)が設置し、地域の子どもなどを受け入れる施設	☐	☐
	11. 居宅訪問型保育	ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育するサービス	☐	☐
	12. ファミリー・サポート・センター	地域住民が子どもを預かるサービス	☐	☐
	13. その他 ()		☐	☐

問 12-2 平日に定期的に利用している教育・保育のサービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(数字で記入)

※時間は、必ず 24 時間制でご記入ください。(例/×午後 6 時 ⇒ ◎18 時)

現在の利用状況	希望する利用状況
1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間 () 時～() 時	1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間 () 時～() 時

問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問 12-3 平日に定期的に教育・保育のサービスを利用している理由は何ですか。
(○はいくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. (子育て・教育をしている方が) 現在就労している
3. (子育て・教育をしている方が) 就労予定がある／求職中である
4. (子育て・教育をしている方が) 家族・親族などを介護している
5. (子育て・教育をしている方が) 病気や障がいがある
6. (子育て・教育をしている方が) 学生である
7. その他 ()

ここから問 13-3 までは公立の認可保育所を利用している方(問 12-1 で「1. 公立の認可保育所」または「2. 公立の認定こども園」の利用中に○をつけた方)のみ

問 13 どのような動機で、いまの保育所またはこども園を選びましたか。(○はいくつでも)

1. 自宅に近いから
2. 職場に近いから
3. 公立だから
4. 見学してよかったから
5. 子育ての環境が整っているから
6. 経験豊富な保育士に子どもを預けられ、安心できる保育所だから
7. 知人・友人から勧められたから
8. 保育士の評判がよかったから
9. 上の子どもを通園させてたから
10. その他 ()

問 13-1 公立保育所・こども園に大事にしてほしいと思うことは何ですか。(○は3つまで)

1. 地域の文化や伝統とのふれあいなど、郷土を意識した保育をしてほしい
2. 集団による遊びなどを通じて社会性や決められたルールを身につけてほしい
3. 友だちを多くつくることによって、仲間意識を育ててほしい
4. 健康な身体づくりや、歯みがき、手洗いなどの生活習慣をつけてほしい
5. 発達に応じた保育を取り入れてほしい
6. 音楽、絵画など、小学校に入ってもつながる保育(教育)をしてほしい
7. 親と保育士とのコミュニケーションを密にしてほしい
8. その他 ()

問 13-2 公立保育所・こども園の運営について、どのような改善が必要だと思いますか。
(1つに○) 1に○をつけた場合、整備すべき箇所を記入ください。

1. もっと施設を整備が必要である。
整備すべき箇所は () です。
2. 経験年数などバランスのとれた保育士の配置を考慮していく必要がある
3. ゆとりをもった保育ができるよう、保育士の増員配置が必要である
4. 休日保育など、メニュー提供を検討する必要がある
5. 現状のままでよい
6. その他 ()

問 13-3 お子さんが通園している公立保育所・こども園の園児の数は、適正規模だと思いますか。（1つに○）

1. 適正規模である
2. 子どもの数が多く、適正と思えない
3. 子どもの数が少なく、適正と思えない
4. その他（ ）

問 12 で（幼稚園や保育所、認定こども園などを）「2. 利用していない」に○をつけた方のみ

問 14 利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. （利用したいが）保育・教育のサービスに空きがない
5. （利用したいが）経済的な理由でサービスを利用できない
6. （利用したいが）延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. （利用したいが）サービスの質や場所など、納得できるサービスがない
8. 子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他（ ）

問 15 教育・保育サービスを利用したい場所はどこですか。（いずれかに○）

1. 紀美野町内
2. 紀美野町以外（市町村名： ）

地域の子育て支援事業（サービス）の利用状況についておうかがいします。

問 16 宛て名のお子さんはこれまで、子育て支援センターを利用したことがありますか。
（1つに○） ある場合は、おおよその利用回数をお答えください。（数字で記入）

※子育て支援センターとは、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です。

1.	利用したことがある	1 週当たり（ ）回もしくは 1 か月当たり（ ）回程度
2.	利用したことはない	

問 17 子育て支援センターの利用について、希望をお聞かせください。（1 つに○）
また、希望する利用回数をお答えください。（数字で記入）

1.	利用していないが、今後利用したい	1 週当たり（ ）回もしくは 1 か月当たり（ ）回程度
2.	すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい	1 週当たり（ ）回もしくは 1 か月当たり（ ）回程度
3.	新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない	

土曜・休日や長期休暇中の教育・保育サービスの利用希望についておうかがいします。

問 18 宛て名のお子さんは、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービス利用の希望はありますか。（それぞれ 1 つに○）
希望がある場合は利用したい時間帯（24 時間制）をお答えください。（数字で記入）

	希望	利用したい時間帯
(1) 土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に 1～2 回は利用したい	() 時から () 時まで
(2) 日曜日・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に 1～2 回は利用したい	() 時から () 時まで

問 18 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方のみ

問 18-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. リフレッシュのため
5. その他（ ）

お子さんの病気の際の対応についておうかがいします。

問 12 で「1. 定期的に教育・保育のサービスを利用している」に○をつけた保護者の方のみ

【利用していらない方は、問 20 へ】

問 19 この 1 年間に、お子さんが病気やケガでサービスが利用できなかったことはありますか。（いずれかに○）

1. あった ⇒ 問 19-1 へ

2. なかった ⇒ 問 20 へ

問 19-1 お子さんが病気やけがでサービスが利用できなかった場合に、どう対処しましたか。

(○はいくつでも) ○をつけたものは、それぞれの日数もお答えください(数字で記入)

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

過去1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	日
2. 母親が休んだ	日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
5. 病児・病後児の保育を利用した	日
6. ベビーシッターを利用した	日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
9. その他()	日

※5. 病児・病後児のための保育とは、病中、または病気の回復期にあるお子さんを一時的に保育する事業

問 19-1 で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方のみ

問 19-2 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。

(1つに○) **※当該施設は現在町内になく紀の川市でご利用いただける場合があります**

また、何日くらい利用したいと思いましたか。(数字で記入)

- | |
|---|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ⇒ 問 19-3 へ |
| 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 19-4 へ |

問 19-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方のみ

問 19-3 病気やケガの際の病児・病後児保育施設等に子どもを預ける場合、どんな形が望ましいと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する(例:ファミリー・サポート・センター等) |
| 4. その他() |

問 19-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方のみ

問 19-4 そう思う理由をお答えください。(○はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 |
| 2. 地域のサービスの利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない |
| 3. 利用料がかかる・高い |
| 4. 親が仕事を休んで対応する |
| 5. その他() |

不定期の教育・保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用についておうかがいします。

問 20 宛て名のお子さんの、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している教育・保育サービスはありますか。（〇はいくつでも）

〇をつけたものは、1年間の利用日数（おおよそ）をお答えください。（数字で記入）

利用しているサービス・日数（年間）	
1. 一時預かり （子育て支援センターで一時的に子どもを保育するサービス）	日
2. こども園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち不定期に利用する場合のみ）	日
3. ファミリー・サポート・センター	日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かるサービス）	日
5. ベビーシッター	日
6. その他（ ）	日
7. 利用していない	

問 20 で「7. 利用していない」と回答した方のみ

問 20-1 現在利用していない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

1. 特に利用する必要がない 2. 利用したいサービスが地域にない 3. サービスの質に不安がある 4. サービスの利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない 5. 利用料がかかる・高い 6. 利用料がわからない 7. 利用条件・利用方法（手続き等）がわからない 8. その他（ ）

問 21 以下のア～エの理由で、年間何日くらい、一時預かりを利用する必要があると思いますか。（番号は 1 つに〇、記号はいくつでも〇）

また、必要な日数をお答えください（数字で記入）

1. 利用したい ⇒計（ ）日	ア. 私用（買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等）、リフレッシュ目的	日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	日
	ウ. 不定期の就労	日
	エ. その他（ ）	日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 22 へ		

問 21 で「1. 利用したい」に○をつけた方のみ

問 21-1 お子さんを預ける場合、下記のいずれが望ましいですか。(○はいくつでも)

1. 大規模施設で子どもを保育する(例: 幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する(例: 地域子育て支援センター等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する
(例: ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

問 22 この1年間に、保護者の用事により、お子さんを、泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(番号は1つに○、記号はいくつでも○)
預けた場合は、それぞれの日数もお答えください(数字で記入)

1年間の対処方法		日数
1. あった	ア. 親族・知人にみてもらった	泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを預かるサービス)	泊
	ウ. 「イ」以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ. その他 ()	
2. なかった		

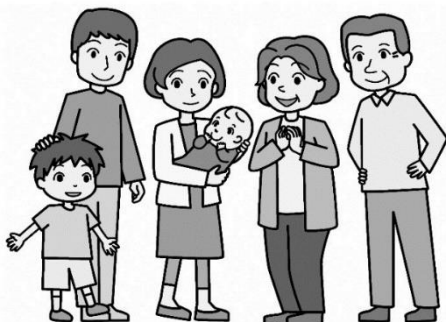
問 22 で「1. あった ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方のみ

⇒ア.以外を選択した方でお子さんが年中児以下の方は、問 26 へ 年長児の方は 問 23 へ

問 22-1 その場合の難しさはどの程度でしたか。(1つに○)

1. 非常に困難
2. どちらかというと困難
3. 特に困難ではない

⇒ お子さんが年中児以下の方は、問 26 へ



お子さんの放課後の過ごし方についておうかがいします。（お子さんが年長児の方）

問 23 宛て名のお子さんが小学校に上がったら、放課後の時間を、どこで過ごさせたいですか。（○ はいいくつでも）

希望する週当たり日数と時間（24 時間制）もお答えください。（数字で記入）

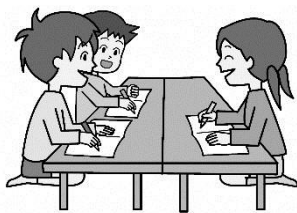
（1）低学年（1～3年生の間）

1	自 宅	週（ ）日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4	児童館	週（ ）日くらい
5	地域子ども教室（ふれあいルーム）	週（ ）日くらい
6	放課後児童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日くらい ⇒下校時から（ ）時まで
7	ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8	その他（図書館、公園など）	週（ ）日くらい

※4児童館…「中央児童館」「吉野児童館」「動木児童館」「吉見児童館」を利用の場合。

（2）高学年（4～6年生の間）

1	自 宅	週（ ）日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4	児童館	週（ ）日くらい
5	地域子ども教室（ふれあいルーム）	週（ ）日くらい
6	放課後児童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日くらい ⇒下校時から（ ）時まで
7	ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8	その他（図書館、公園など）	週（ ）日くらい



「放課後児童クラブ」とは？

学童保育などと呼ばれることもあります。保護者が昼間、仕事などで家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 23 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方のみ

問 24 土曜日と日曜日・祝日、または夏休みや冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（それぞれ1つに○）

また、利用したい時間帯（24 時間制）をお答えください。（数字で記入）

	希望	利用したい時間帯
(1) 土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	() 時から () 時まで
(2) 日曜日・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	() 時から () 時まで
(3) 夏休み・冬休み など長期休暇中	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	() 時から () 時まで

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についておうかがいします

問 25 宛て名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（それぞれ1つに○）

(1) 母親	(2) 父親
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない（出産・育児の為に 離職した方も含む）⇒問 25-1 へ	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない（出産・育児の為に 離職した方も含む）⇒問 25-1 へ

問 25 で「3. 取得していない」と答えた方のみ

問 25-1 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。（○はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった	3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. (取得したら) 仕事に戻るのが難しそうだった	4. (取得したら) 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた	7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 制度を利用する必要がなかった（配偶者が家にいる、 祖父母や親族にみてもらえるなど）	9. 制度を利用する必要がなかった（配偶者が家にいる、 祖父母や親族にみてもらえるなど）
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場(自営業、農業等含む)に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	11. 職場(自営業、農業等含む)に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得で きることを知らず、仕事を辞めた	14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得で きることを知らず、仕事を辞めた
15. その他（ ）	15. その他（ ）

問 25-2 以下の制度をご存じですか？（1 つに○）

- ①お子さんが1歳（一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業が取れる
②満3歳になるまでの育児休業等の期間は健康保険や厚生年金保険の保険料が免除になる

- | |
|--|
| 1. 育児休業、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業、保険料免除のいずれも知らなかった |
|--|

問 25 で「2. 取得した（取得中である）」と答えた方のみ

⇒ 該当しない方は、問 26 へ

問 25-3 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ1 つに○）

（1）母親	（2）父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に離職した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に離職した

問 25-3 で、「2. 現在も育児休業中である」と回答した方のみ。

問 25-4 お子さんが 1 歳になるまで必ず預けられるサービスがあればどうしますか。
（それぞれ1 つに○）

（1）母親	（2）父親
1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい （家庭で育てたい） 2. 1 歳になる前に職場復帰したい （預けたい）	1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい （家庭で育てたい） 2. 1 歳になる前に職場復帰したい （預けたい）

問 25-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方のみ

問 25-5 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（それぞれ1 つに○）

（1）母親	（2）父親
1. 年度初めの入所に合わせた タイミングだった 2. それ以外だった	1. 年度初めの入所に合わせた タイミングだった 2. それ以外だった

問 25-6 お子さんが何歳何か月のときに育児休業から職場に復帰しましたか。

また、何歳何か月まで育児休業を取りたかったですか（希望）。（数字で記入）

(1) 母親	(2) 父親
実際の取得期間 ()歳()か月	実際の取得期間 ()歳()か月
希望 ()歳()か月	希望 ()歳()か月

問 25-6 で実際の復帰と希望が異なる方のみ

問 25-7 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。

(1) 「希望」より早く復帰した方（〇はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	5. その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方（〇はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()	6. その他 ()

問 25-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方のみ

問 25-8 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（1 つに〇）

(1) 母親	(2) 父親
1. 利用する必要がなかった	1. 利用する必要がなかった
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 25-8 で「3. 利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方のみ

問 25-9 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

（〇はいくつでも）

（１）母親	（２）父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	6. 配偶者が無職、祖父母等親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）	10. その他（ ）

その他についておうかがいします

問 26 宛て名のお子さまに関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。ま

た今後、どういう方法で受け取りたいですか。（それぞれに〇はいくつでも）

（１）現在の受け取り方法	（２）今後受け取りたい方法
1. 町の広報誌（広報きみのなど）	1. 町の広報誌（広報きみのなど）
2. 町のホームページ	2. 町のホームページ
3. SNS（LINE、ツイッターなど）	3. SNS（LINE、ツイッターなど）
4. 保育所等からのお便り（紙のもの）	4. 保育所等からのお便り（紙のもの）
5. 保育所等からのメール	5. 保育所等からのメール
6. 家族や友人からの情報	6. 家族や友人からの情報
7. その他	7. その他
（ ）	（ ）

問 27 今後宛て名のお子さんが小学生になった以降に次のような場所があれば利用したいと
 思いますか。 (いずれかに○)

1. お子さんが（家以外で）平日の放課後に夜までいることが出来る場所	1. 利用したい 2. 利用したくない
2. お子さんが（家以外で）休日にいることが出来る場所	1. 利用したい 2. 利用したくない
3. お子さんが（家以外で）夏休み等の長期休みにいることが出来る場所	1. 利用したい 2. 利用したくない
4. お子さんが（家以外で）夕ごはんをみんなで食べることが出来る場所	1. 利用したい 2. 利用したくない
5. お子さんが（家以外で）勉強できる場所	1. 利用したい 2. 利用したくない
6. お子さんに大学生、高校生、地域の人などが勉強を無料で教えてくれる場所	1. 利用したい 2. 利用したくない
7. お子さんが（学校以外で）何でも相談できる場所	1. 利用したい 2. 利用したくない

問 28 下記の①～⑫それぞれの子育て支援サービスについて、A～C のそれぞれにお答え
 ください。 (A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

	A	B	C
	知っている	これまでに 利用したこと がある	今後利用し たい／適切 な時期であ れば利用し たかった
①子育て支援センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②育児教室（コアラ教室、カンガルー教室）	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③子育て世代包括支援センター 福祉センター(保健師)の情報・相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④保育所やこども園の園庭等の開放	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤教育相談員／スクールカウンセラー／ スクールソーシャルワーカー	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥和歌山県子ども・女性・障害者相談セ ンターの相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦本との出会いファイル	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧きみの子育て支援ガイドブック めざす子どもの姿と教えて Q&A	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

【小学校入学前のお子さんの保護者さま用 調査票】

⑨子どものインフルエンザ予防接種費用助成	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩子育て支援センターの一時預かり事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪産後ケア事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫キミノコども食堂（キノコ食堂）	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※③子育て世代包括支援センター【本アンケート 3 ページ参照】（H29～）

⑤教育相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーは、町内各小中学校で相談事業を行っています。（H27～）

⑦本との出会いファイル…生まれた時から高校卒業するまで、家読を記録出来るよう全児童配布（H27～）

⑧きみの子育て支援ガイドブック・めざす子どもの姿と教えて Q&A…紀美野町での子育て情報冊子として全子育て世帯に配布（H27～）

⑨子どものインフルエンザ予防接種費用助成…満 1 歳から中学 3 年生まで、上限 2,000 円／1 回（H28～）

⑩子育て支援センターの一時預かり事業…週 2 回月木 10～15 時、500 円／時間【軽減有】（H29～）

⑪産後ケア事業…産後に、支援が必要な母子を対象に医療機関に宿泊し、母親の心身のケアや育児サポートをし、産後も安心して子育てができる支援体制の確保を図ることを目的とする事業【自己負担要】（H30～）

⑫キミノコども食堂…毎月第 2 金曜日、動木集会所にて開催、子ども無料、町が補助を実施（H30～）

問 29 紀美野町の子育て環境や支援制度への満足度について 5 段階評価でお答えください。
（1 つに○）

満足度が低い	—————	普通	—————	→	満足度が高い			
1	・	2	・	3	・	4	・	5

問 30 最後に、教育・保育環境の充実など紀美野町の子育ての環境や支援に関してご意見、ご希望がございましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。 ご協力ありがとうございました。



紀美野町 子ども・子育て支援に関する調査

小学生のお子さんの保護者さま用



保護者の皆さまへ

平素は、紀美野町政にご協力いただきまして、ありがとうございます。

紀美野町では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、令和2年度から5年間を期間とする「第2期紀美野町 子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めています。

このアンケート調査は、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をうかがい、計画に反映するために行うものです。

今回、この調査票にご協力いただく方は、町内にお住まいの小学生のお子さんの保護者の方をお願いさせていただいております。なお対象のお子さんが2人以上いる場合は下のお子さんを宛て名のお子さんとしております。

調査結果は、すべて統計的に処理され回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用することは一切ございません。また、ここで回答していただいた内容（施設やサービスの利用希望等）は、施設やサービスの具体的な利用の可否を確認・決定するものではありませんので、現在の率直なご希望やご意見をご記入ください。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 元 年 6 月 紀美野町長 寺本光嘉

【ご記入にあたってのお願い】

- 回答方法には、選択肢に○を付けていただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、ご注意ください。
- 「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特に、ことわりのない場合は、次の設問にお進みください。

回答期限：令和元年 7月17日（水）

提出方法：学校から配布された場合は、返信用封筒に入れ、担任の先生に提出願います。
郵便等で調査票を受け取った方は、返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。

紀美野町 保健福祉課
TEL 073-489-9960

お住まいの地域についておうかがいします。

問1 お住まいの地区をお答えください。(1 つに○)

- | | |
|---------|---------|
| 1. 野上地域 | 2. 美里地域 |
|---------|---------|

お子さんご家族の状況についておうかがいします。

問2 宛て名のお子さんの生年月月をご記入ください。(数字で記入)

平成 () 年 () 月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは、ご本人を含めて何人ですか。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、長子(一番上の子)の方の生年月月もご記入ください。(数字で記入)

きょうだい数 () 人 長子の生年月 平成 () 年 () 月生まれ
--

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係で

- | | | |
|-------|-------|---------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|---------------------------------|

お答えください。(1 つに○)

問5 ご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1 つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1 つに○)

- | | | |
|----------|---------------------------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 () | |

お子さんの育ちをめぐ環境についておうかがいします。

問7 宛て名のお子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○はいくつでも)

- | | | |
|---------------------------------|--------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 |
| 4. 祖父母 | 5. 小学校 | 6. 学童保育 |
| 7. その他 () | | |

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等親族にみてもらえる | } ⇒ 問8-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問8-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問9へ |

問8で「1.」または「2.」に〇をつけた方のみ

問8-1 お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

1. 祖父母等親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問8で「3.」または「4.」に〇をつけた方のみ

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

(〇はいくつでも)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問9 宛て名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所がありますか。

(1つに〇)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問9-1へ | 2. いない／ない ⇒ 問10へ |
|------------------|------------------|

問9-1 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

(○ はいいくつでも)

1. 祖父母等親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童館等）
5. 保健所（海南保健所等）
6. 総合福祉センター（保健師）・子育て世代包括支援センター（「9960（こころ）」）
7. 小学校の先生
8. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー
9. 民生委員・児童委員
10. かかりつけの医師
11. 自治体の教育委員会窓口
12. その他（ ）



子育て世代包括支援センター「9960（こころ）」とは？

- 助産師や保健師が、子どもの心や体の心配ごと、子どもとの接し方など、妊娠から子育てに関する相談を受けています。
- 必要に応じて医療機関や保育施設等と連携して、妊娠、出産、子育てにおける切れ目ない支援を行っています。 （平成 29 年 4 月開設）

問 10 子育てや教育を受ける上で、行政からどのようなサポートを希望しますか。

(○ はいくつでも)

1. 妊婦や新生児の健康診断や相談
2. 経済的な支援（医療費の支給、児童手当、保育料軽減など）
3. 子どもの学力の向上
4. 子どもの健康や体力の向上
5. 道徳や公共心の育成
6. 子どもの悩みなどに対する支援（カウンセリングなど）
7. 親に対する育児支援（保育サービスや相談など）
8. 子どもの遊び場や居場所の整備
9. 子どもの交通安全や防犯対策
10. 子どもの非行防止
11. いじめや児童虐待の防止
12. その他（

保護者の方の仕事の状況についておうかがいします。

問 11 お子さんの保護者の方の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）と 1 年以内にどうしたいか（希望）をうかがいます。（それぞれ1つに○）

※ひとり親家庭の方は、該当する部分のみお答えください。

		フルタイムで働いている (働きたい)	パートタイムで働いている (働きたい)	専業主婦 専業主夫
①現在の状況	父親	1	2	3
	母親	1	2	3
②1年以内の希望	父親	1	2	3
	母親	1	2	3

「パートタイムなど」と答えの方は、1日の勤務時間と1週間の勤務日数(現状を希望)を数字でご記入ください。

①-1 現在の勤務状況	父親	1日()時間	週()日
	母親	1日()時間	週()日
②-1 希望の勤務状況	父親	1日()時間	週()日
	母親	1日()時間	週()日

お子さんの病気の際の対応についておうかがいします。

問 12 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

(いずれかに○)

1. あった ⇒ 問 12-1 へ

2. なかった ⇒ 問 13 へ

問 12-1 お子さんが病気やケガで学校を休んだときに、どう対処しましたか。

(○はいくつでも) ○をつけたものは、それぞれの日数もお答えください。(数字で記入)

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

過去1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	日
2. 母親が休んだ	日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	日
5. 病児・病後児の保育を利用した	日
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
8. その他()	日

※5. 病児・病後児のための保育とは、病中、または病気の回復期にあるお子さんを一時的に保育する事業

問 12-1 で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方のみ

問 12-2 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。

(1つに○) ※当該施設は現在町内になく紀の川市でご利用いただける場合があります

また、何日くらい利用したいと思いましたか。(数字で記入)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ⇒ 問 12-3へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 12-4へ

問 12-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方のみ

問 12-3 上記の目的で子どもを預ける場合、どんな形が望ましいと思いますか。

(○はいくつでも)

1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問 12-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方のみ

問 12-4 そう思う理由をお答えください。(〇はいくつでも)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 地域のサービスの利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない
3. 利用料がかかる・高い
4. 親が仕事を休んで対応する
5. その他（ ）

お子さんの放課後の過ごし方についておうかがいします。

問 13 お子さんを放課後の時間を、どこで過ごさせたいですか。(○ はいいくつでも)

希望する週当たり日数と、6番については時間もお答えください。(数字で記入)

(1) 低学年（1～3年生の間）

1	自 宅	週（ ）日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4	児童館	週（ ）日くらい
5	地域子ども教室（ふれあいルーム）	週（ ）日くらい
6	放課後児童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日くらい ⇒下校時から（ ）時まで
7	ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8	その他（図書館、公園など）	週（ ）日くらい

※4. 児童館…「中央児童館」「吉野児童館」「動木児童館」「吉見児童館」を利用の場合

5. 地域子ども教室…放課後における子どもの居場所づくりを目的とし公民館・文化センターにて開催（曜日限定）

(2) 高学年(4～6年生の間)

1	自宅	週()日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週()日くらい
3	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週()日くらい
4	児童館	週()日くらい
5	地域子ども教室(ふれあいルーム)	週()日くらい
6	放課後児童クラブ〔学童保育〕	週()日くらい ⇒下校時から()時まで
7	ファミリー・サポート・センター	週()日くらい
8	その他(図書館、公園など)	週()日くらい

問13で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方のみ

問14 土曜日と日曜日・祝日、または夏休みや冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(それぞれ1つに○)

また、利用したい時間帯(24時間制)をお答えください。(数字で記入)

	希望	利用したい時間帯
(1) 土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	()時から ()時まで
(2) 日曜日・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	()時から ()時まで
(3) 夏休み・冬休みなど長期休暇中	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	()時から ()時まで

問13で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方のみ

問15 放課後児童クラブに希望することは何ですか。(○はいくつでも)

1. 指導員の増員	2. 指導員の質の向上
3. 自宅や職場の近所で利用できること	4. 施設の広さや設備の充実
5. 受け入れ人数の拡大	6. 利用条件の緩和
7. 保育時間の延長	8. 保育料の軽減
9. 利用中の子どもの安全確保	10. その他()

問16 宛て名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しまし

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についておうかがいします

たか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	(2) 父親
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない(出産・育児の為に離職した方も含む)⇒問16-1へ	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない(出産・育児の為に離職した方も含む)⇒問16-1へ

問 16 で「3. 取得していない」と答えた方のみ

問 16-1 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

(1) 母親	(2) 父親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった	3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. (取得したら) 仕事に戻るのが難しそうだった	4. (取得したら) 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた	7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 制度を利用する必要がなかった(配偶者が家にいる、祖父母や親族にみてもらえるなど)	9. 制度を利用する必要がなかった(配偶者が家にいる、祖父母や親族にみてもらえるなど)
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場(自営業、農業等含む)に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	11. 職場(自営業、農業等含む)に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、仕事を辞めた	14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、仕事を辞めた
15. その他()	15. その他()

問 16-2 以下の制度をご存じですか?(1つに〇)

- ①お子さんが1歳(一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業が取れる
 ②満3歳になるまでの育児休業等の期間は健康保険や厚生年金保険の保険料が免除になる

1. 育児休業、保険料免除のいずれも知っていた
 2. 育児休業のみ知っていた
 3. 保険料免除のみ知っていた
 4. 育児休業、保険料免除のいずれも知らなかった

問 16 で「2. 取得した(取得中である)」と答えた方のみ

⇒ 該当しない方は、問 17へ

問 16-3 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに〇)

(1) 母親	(2) 父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問 16-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方のみ

問 16-4 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ1つに〇)

(1) 母親	(2) 父親
1. 年度初めの入所に合わせた タイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせた タイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問 16-5 お子さんが何歳何か月のときに育児休業から職場に復帰しましたか。

また、何歳何か月まで育児休業を取りたかったですか（希望）。（数字で記入）

(1) 母親	(2) 父親
実際の取得期間 ()歳()か月 希望 ()歳()か月	実際の取得期間 ()歳()か月 希望 ()歳()か月

問 16-5 で実際の復帰と希望が異なる方のみ

問 16-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。

(1) 「希望」より早く復帰した方（〇はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	5. その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方（〇はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()	6. その他 ()

問 16-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方のみ

問 16-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（1 つに〇）

(1) 母親	(2) 父親
1. 利用する必要がなかった	1. 利用する必要がなかった
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 16-7 で「3. 利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方のみ

問 16-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。
（〇はいくつでも）

（１）母親	（２）父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	6. 配偶者が無職、祖父母等親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）	10. その他（ ）

その他についておうかがいします

問 17 宛て名のお子さまに関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また今後、どういう方法で受け取りたいですか。（それぞれに〇はいくつでも）

（１）現在の受け取り方法	（２）今後受け取りたい方法
1. 町の広報誌（広報きみのなど）	1. 町の広報誌（広報きみのなど）
2. 町のホームページ	2. 町のホームページ
3. SNS（LINE、ツイッターなど）	3. SNS（LINE、ツイッターなど）
4. 学校からのお便り（紙のもの）	4. 学校からのお便り（紙のもの）
5. 学校からのメール	5. 学校からのメール
6. 家族や友人からの情報	6. 家族や友人からの情報
7. その他	7. その他
（ ）	（ ）

問 18 次のような場所があれば利用したいと思いますか。 (いずれかに○)

1. お子さんが（家以外で）平日の放課後に夜までいることが出来る場所	1. 利用したい 2. 利用したくない
2. お子さんが（家以外で）休日にいることが出来る場所	1. 利用したい 2. 利用したくない
3. お子さんが（家以外で）夏休み等の長期休みにいることが出来る場所	1. 利用したい 2. 利用したくない
4. お子さんが（家以外で）夕ごはんをみんなで食べることが出来る場所	1. 利用したい 2. 利用したくない
5. お子さんが（家以外で）勉強できる場所	1. 利用したい 2. 利用したくない
6. お子さんに大学生、高校生、地域の人などが勉強を無料で教えてくれる場所	1. 利用したい 2. 利用したくない
7. お子さんが（学校以外で）何でも相談できる場所	1. 利用したい 2. 利用したくない

地域の子育て支援事業（サービス）の利用状況についておうかがいします。

問 19 下記の①～⑬それぞれの子育て支援サービスについて、A～C のそれぞれにお答えください。 (A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい／適切な時期であれば利用したかった
①子育て世代包括支援センター 福祉センター(保健師)の情報・相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②児童館	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③地域子ども教室（ふれあいルーム）	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④放課後児童クラブ〔学童保育〕	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤教育相談員／スクールカウンセラー／ スクールソーシャルワーカー	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥和歌山県子ども・女性・障害者相談センターの相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦本との出会いファイル	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧きみの子育て支援ガイドブック めざす子どもの姿と教えて Q&A	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨子どものインフルエンザ予防接種費用 助成	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

【小学生のお子さんの保護者さま用 調査票】

⑩子育て支援センターの一時預かり事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪産後ケア事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫キミノコども食堂（キノコ食堂）	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※①子育て世代包括支援センター【本アンケート 3 ページ参照】（H29～）

⑤教育相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーは、町内各小中学校で相談事業を行っています。（H27～）

⑦本との出会いファイル…生まれた時から高校卒業するまで、家読を記録出来るよう全児童配布（H27～）

⑧きみの子育て支援ガイドブック・めざす子どもの姿と教えて Q&A…紀美野町での子育て情報冊子として全子育て世帯に配布（H27～）

⑨子どものインフルエンザ予防接種費用助成…満 1 歳から中学 3 年生まで、上限 2,000 円／1 回（H28～）

⑩子育て支援センターの一時預かり事業…週 2 回月木 10～15 時、500 円／時間【軽減有】（H29～）

⑪産後ケア事業…産後に、支援が必要な母子を対象に医療機関に宿泊し、母親の心身のケアや育児サポートをし、産後も安心して子育てができる支援体制の確保を図ることを目的とする事業【自己負担要】（H30～）

⑫キミノコども食堂…毎月第 2 金曜日、動木集会所にて開催、子ども無料、町が補助を実施（H30～）

問 20 紀美野町の子育て環境や支援制度への満足度について 5 段階評価でお答えください。

（1 つに○）

満足度が低い					—————	普通					—————	➡	満足度が高い				
1	・	2	・	3	・	4	・	5									

問 21 最後に、教育・保育環境の充実など紀美野町の子育ての環境や支援に関してご意見、ご希望がございましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。 ご協力ありがとうございました。